

《企画研修② 活動報告》

木目込み人形作り講座

十二月七日と十四日、岩槻本丸公民館で木目込み人形講習会を行いました。今年は、他班、現職の方々の参加も含めて三十九名で、来年の干支「午」の木目込み人形作りを行いました。

今年度の講習では、講師の森田由美子様が十四日のみの指導となったため、七日は講師の指導なしでの制作となりました。参加者だけの制作となりましたが、萩原会員の丁寧な全体説明をはじめ経験豊かな会員が周りの参加者に作り方を説明するなどしながら取り組みました。初めての参加者も型紙や生地を切ったり、大きくわかりやすい箇所を木目込んだりして和やか且つ黙々と制作に取り組みました。途中、幹事から「全体で休憩は取りませんから、各自で適宜休憩を取りながら進めてください」と話がありましたが、休む時間も惜しいといった感じで黙々と取り組んでいました。



二週目の十四日は、

森田人形さんのきめ

細かな指導もあり、

顔などの細かな部分

を丁寧に組みま

した。二日目の午後

四時頃には、ほとん

どの会員が、来年の

干支である「午」の

木目込み人形を完成させることができました。

最後は例年通り、作った午を並べ、全員で記

念写真を撮りました。どの会員の顔も作り上

げることができた満足の笑顔が多く見られま

した。

初日あいさつの中で大河内会長の話され

た「大人が、黙々とももの作りに取り組む姿も

いいですね」の言葉のとおり、もの作りの楽

しき、完成した時の充実感を実感できる二日

間でした。また、忙しい中参加いただいた、

現職の校長先生は「岩槻の伝統文化に触れる

ことができてとても楽しい時間を過ごすことが

できました。子どもたちにもぜひ体験させて

あげたいと思いました」と感想を話してくれ



森田さんの指導を受ける参加者

ました。現職の方や他班の会員の方との交流

ができただけでなく、伝統文化を次の世代に

伝える一助にもなりえたのかとも思いました。

参加した会員から「今年で四年目、あと八

年干支が一回りするまで続けましょう」の言

葉がありました。岩槻の伝統文化である木

目込み人形、岩

槻班退職校長会

の特色ある活動

として、これか

らも続けていき

たいと強く思い

ました。

最後になりま

したが、指導し

ていただいた森

田由美子様、参

加された皆様、

ありがとうございます。

いました。



作品を前に記念撮影 12月14日

(担当 金今 義則)